

地域として、大人として何ができるのか？

地域で守る 子どもの安全

地域でできる防犯活動

安心安全な
社会作りを目指して――



こどもを守る会
鹿児島県建設業協会 谷山支部

上映時間 17 分
ビデオ・DVD

制作意図

近年、子ども達を狙った凶悪な犯罪が増加してきています。

その多くは登下校時に発生しており、学校や家庭だけでは防げないのが実状です。そこで地域住民も一体となり、子ども達にとって安心して安全な社会作りをしていかなければなりません。

地域として、大人として何ができるか？全国的に増加している「自主防犯グループ」の紹介、「個人」でできる普段からの防犯対策等の紹介、解説をしています。犯罪の増加してきている社会で地域の果たす役割は大きくなってきています。子どもの安心、安全を守ることは「自分達の未来」を守ることにもなるのです。

作品の内容

○地域の危険を知る

普段何気なく暮らしている自分達の地域ですが、通る道は決まっています。意外と知らない場所があるかもしれません。

そこで、防犯の立場から地域を再確認して危険な箇所がないか再点検してみることにしました。

- ・ 街灯の少ない学校の裏道
- ・ 子どもの遊び場である公園
- ・ 道路から死角になっている駐車場

○子ども達の意外な遊び場所

子どもの遊ぶ場所が公園とは限りません。大人が危険だと感じる場所が子ども達にとっては絶好の遊び場になっている場合があります。

- ・ 道路や民家から死角の場所
- ・ 駐車場
- ・ 工事現場、資材置き場

○自主防犯グループ

自主防犯グループは全国に多数存在しています。

鹿児島県指宿市の「指宿わんわんパトロール隊」を発足した代表の黒木さんにパトロール隊を発足した経緯などお話を伺いました。

○個人でできる防犯活動

団体に所属していなくても個人個人でできる事もあります。

- ・ 下校時間に合わせた買い物
- ・ // 散歩
- ・ // 玄関先の掃除等

普段からの挨拶やコミュニケーションが子ども達に安心感を持たせて「もしも」の時には助けを求めやすくなります。また、些細な事に気付きやすくなり犯罪を未然に防ぐ事にも繋がります。

○社会全体での取り組み

- ・ 警察から許可を受けた青色回転灯を活用した防犯活動を行っている鹿児島県鹿児島市の魚見町町内会の「ひまわりサポート隊」の活動
- ・ 子どもの安全を守る主旨のステッカー等を貼ったタクシー
- ・ 子ども達の持っている「防犯グッズ」
- ・ 「こども110番の家」
- ・ 「あんしんメール」等

社会全体での防犯に対する意識が高まっています。

これらも地域との連携、協力があればより一層強力なものになります。

共通の防犯意識を持つことが子どもの安全安心を守っていくのです。

・ お問合せ・お申込みは

(映) 有限会社 博映商事

TEL 092-741-0306 FAX 092-741-6628

〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1-3-31-220

【HP】 <http://hakuei-shoji.jp>

【E-Mail】 info@hakuei-shoji.jp